

スポーツえひめ

vol.14

September 2025

発行

公益財団法人 愛媛県スポーツ協会

〒790-0843 松山市道後町2丁目9番14号 TEL.089-911-1199 FAX.089-911-0234
URL: <https://ehimesports.jp/> E-mail: ehime-sports@blue.ocn.ne.jp日本スポーツマスタース2025愛媛大会
カウントダウンボードお披露目

- 1 巻頭言
愛媛県スポーツ協会 副会長 戒能 潤之介
令和7年度役員名簿
- 2 令和6年度 事業報告 / 決算報告
- 3 令和7年度 事業計画 / 収支予算

- 4 日韓スポーツ交流事業
- 5 女性スポーツ委員会
- 7 学校運動部活動の地域展開
- 8 学校運動部活動改革への
愛媛県スポーツ協会の取り組み

- 9 日本スポーツマスタース2025愛媛大会
- 11 わたSHIGA輝く国スポ大会
- 13 愛媛県スポーツ振興会
- 14 協会からのお知らせ

ご 挨拶

公益財団法人愛媛県スポーツ協会 副会長
戒能 潤之介



愛媛県スポーツ協会は、2025年6月から新たな理事体制でスタートいたしました。大塚会長のもと、全理事が一丸となって、愛媛県のさらなるスポーツの振興に努めていきたいと思ひます。また、今回、本会のガバナンスコードに掲げている女性理事の割合40%を達成することができました。スポーツのさらなる普及・発展のためには、女性の視点や考え方が必要であり、スポーツの様々な場面で女性の活躍が拡大していくことを期待しています。加盟団体の皆様にも、ぜひ女性の活躍の場をさらに増やしていただけるとありがたいと思ひます。

さて、今年の9月には、35歳以上のアスリートが参加するスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」が県内15市町で13競技が開催されます。競技志向の高い選手が集まる大会ですので、県民の皆様には、ぜひ、会場に足を運んで、トップレベルの試合を観戦、応援していただひて、スポーツの楽しさや感動を味わっていただければ幸いです。

また、同時に「日韓スポーツ交流・成人交歓交流」が行われます。2025年は、日韓国交正常化60周年にあたります。この60周年という節目の年に、韓国選手団約160名が愛媛県に来られます。本交流を通じて、

両国の選手がフェアプレー精神でスポーツを楽しみ、文化や言語の違いによる壁を超えて相互理解を深め、これまで日韓のスポーツ愛好者が深めてきた友好関係が一段と進展することを期待いたします。

愛媛県スポーツ協会では、日本スポーツ協会、愛媛県、各競技団体と連携し、本大会と日韓スポーツ交流の成功に向けて、全力で取り組むとともに、来県される選手のおもてなしや交流を通じて、多くの愛媛ファンを増やしていきたいと思ひます。

さらに、9月から10月にかけて、滋賀県で「わたSHIGA輝く国スポ2025」が開催されます。愛媛県スポーツ協会では、医師、栄養士、トレーナーなどのスポーツ医科学の専門家を派遣するなど、本県選手をサポートする体制を整えております。選手の皆様には、日頃の練習の成果を如何なく発揮されて、昨年に引き続き、目標である国民スポーツ大会で全国10位台を達成できるよう頑張っていただきたいと思ひます。

今後とも、「人生100年 スポーツー生」のスローガンのもと、スポーツの振興と地域の活性化に全力で努めてまいりますので、皆様方のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

2025年度 役員名簿

会長 大塚 岩男 (株)伊予銀行特別顧問

副会長 戒能潤之介 愛媛県議会スポーツ振興議員連盟会長

副会長 土居 英雄 (株)愛媛新聞社代表取締役会長

専務理事 馬越 祐希 愛媛県スポーツ協会参事・事務局長

常務理事 豊島 吉博 元愛媛FC社長
(二社)愛媛県サッカー協会名誉会長

理事 明比 昭治 愛媛県スポーツ少年団本部長
愛媛県議会スポーツ振興議員連盟会員

理事 池内 裕紀 愛媛県中学校体育連盟理事長

理事 岡田 温仁 (株)愛媛銀行公務ふるさと振興部長

理事 尾崎 幸朗 (公財)愛媛県スポーツ振興事業団
常務理事

理事 桐木 陽子 松山東雲短期大学副学長
(公財)日本スポーツ協会理事

理事 神山由香里 愛媛県なぎなた連盟常任理事

理事 佐伯 美香 愛媛県バレーボール協会運営理事

理事 白川 由貴 愛媛県ローイング協会理事

理事 辻岡 英幸 愛媛県観光スポーツ文化部スポーツ局
競技スポーツ課長

理事 土岐 知 愛媛県観光スポーツ文化部スポーツ局
地域スポーツ課長

理事 土佐 礼子 愛媛陸上競技協会理事

理事 藤山 登代 松前町スポーツ協会松前剣道会評議員

理事 久野 梧郎 (一社)愛媛県医師会顧問

理事 堀内 由美 愛媛県チアリーディング協会常任理事

理事 松下久美子 愛媛県ソフトボール協会副会長

監事 上田 憲二 (株)フジ顧問

監事 仙波 純子 (公財)えひめ女性財団常務理事

監事 山邊 彰三 公認会計士

令和6年度 事業報告



令和6年度は、本会創立100年目を迎え、記念式典及び記念事業などを開催するとともに、新たな100年に向けた記念宣言を行うなど関係者の協力により周年事業を無事に実施することができた。

また、2025年に本県にて初開催される「日本スポーツマスターズ2025愛媛大会」及び併せて開催される「日韓スポーツ交流・成人交歓交流」に向けて、先覚県である長崎県での視察や競技団体との協議など諸準備に取り組んだ。

さらに、公益法人としての公益性・透明性をより一層高めるため、加盟団体と連携してスポーツ・インテグリティ（誠実性、健全性、高潔性）の確保に努めるとともに、加盟団体に対してハラスメント防止研修会の開催を支援した。

重点目標に対する実施状況は、次のとおり

- 1 公益法人としての公益性・透明性をより一層高めるため、「スポーツ団体ガバナンスコード」を検証し、進捗状況などを公表するとともに、加盟団体等に対して法人格の取得を促すなど、スポーツ団体の適切な組織運営を支援した。
- 2 スポーツ庁が取り組んでいる中学校の部活動改革に対して、市町と連携した研修会や先進県の視察及び関係者を招聘した講習会を開催するなど、受け皿づくりに向けた環境整備に積極的な取り組みを行った。
また、公認スポーツ指導者等を紹介するマッチングシステムの活用を促した。
- 3 本会創立100周年を記念して、「キッズかけっこ塾」及び「全国スポーツ少年団バレーボール交流大会愛媛大会」を開催するとともに、記念式典を開催し、記念宣言、記念表彰を行うなど多くの関係者と慶事を祝った。
- 4 女性のスポーツ活動への参加及び女性アスリート三主徴等を周知するため、加盟団体役員及びスポーツ指導者を対象に、専門家を招聘して「女性スポーツフォーラム」を開催し、意識の醸成を図った。
- 5 競技力の向上、スポーツの普及等を促進するため、スポーツ医科学の専門家で構成する「愛媛県スポーツ医科学センター」の更なる機能充実を図るとともに、選手にとって重要なスポーツ栄養の普及を図るため愛媛県スポーツ栄養士協議会を新たに設立し、スポーツ医科学の充実を図った。
- 6 加盟団体等の事務経費の削減及び事務効率化を図るため、web会議やオンライン会議の開催等を推進するとともに、ペーパーレス化を積極的に導入した。

令和6年度 決算報告



科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
<経常収益> (単位:円)				
特定資産運用益	11,900,000	14,533,206	2,633,206	特定資産の運用益
受取会費	4,050,000	3,950,000	△ 100,000	加盟団体会費
受取登録料	10,997,000	11,612,400	615,400	個人登録料
事業収益	1,839,000	2,928,823	1,089,823	各種事業に伴う収益
受取負担金	310,000	300,000	△ 10,000	各種事業に伴う負担金
受取補助金等	166,202,000	156,846,566	△ 9,355,434	各団体からの補助金等
受取寄附金	9,200,000	2,190,000	△ 7,010,000	団体・個人からの寄附金
雑収益	6,000	282,191	276,191	その他の収益
経常収益計	204,504,000	192,643,186	△ 11,860,814	
<経常費用>				
国民スポーツ大会派遣事業	88,668,000	89,109,637	441,637	国民スポーツ大会に関する事業費
スポーツ活動顕彰事業	1,955,000	2,340,576	385,576	表彰に関する事業費
スポーツ指導者育成事業	1,357,000	1,292,327	△ 64,673	指導者養成・育成に関する事業費
青少年スポーツ育成事業	51,560,000	39,432,895	△ 12,127,105	ジュニアスポーツに関する事業費
スポーツ普及促進事業	37,033,000	42,525,627	5,492,627	スポーツの普及振興・選手強化に関する事業費
共通	20,951,000	27,952,639	7,001,639	公益目的事業にかかる運営費の科目振替
管理費	2,753,000	3,570,115	817,115	協会運営に関する経費
経常費用計	204,277,000	206,223,816	1,946,816	
当期経常増減額	227,000	△ 13,580,630	△ 13,807,630	

令和7年度 事業計画



基本方針

本会は、令和6年度に創立100周年を迎え、『人生100年 スポーツ一生』をスローガンにスポーツ文化王国愛媛の実現を目指し、次の100年に向けて『行動宣言・行動規範・ミッション』を実行するとともに、「愛媛県スポーツ協会スポーツ推進計画2021」に基づき、愛媛県及び加盟団体などの関係機関と連携協力して、諸事業の実施に取り組む。

また、本年度は日本スポーツマスターズ2025愛媛大会が本県で初開催されるため、大会成功に向けて日本スポーツ協会、愛媛県、関係団体と連携・協力して、安全、安心で円滑な大会運営に努める。

今後も、公益法人としての公益性・透明性をより一層高めるため、加盟団体等と連携して、スポーツ・インテグリティ（誠実性、健全性、高潔性）の確保に努める。

重点目標

- 1 日本スポーツマスターズ2025愛媛大会の成功に向け、関係機関と密に連携し、円滑な大会運営に努めるとともに、併せて開催される日韓スポーツ交流・成人交歓交流の着実な実施を図る。
- 2 学校運動部活動改革について、スポーツ庁による「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」の新たな提言に基づき、スポーツ少年団及び加盟団体と連携した取り組みを実施するとともに、行政、えひめ広域スポーツセンターに選手ファーストで、円滑に改革が進むよう働きかける。
- 3 女性アスリート特有の問題となっている三主徴（骨粗鬆症など）に対する理解を深めるため、選手・指導者等を対象に「女性スポーツフォーラム」を継続的に開催し、情報提供や啓発活動を実施するとともに、スポーツ指導者等の反倫理的行為を根絶するため、加盟団体においてハラスメント防止などの研修会の開催に対して積極的に支援する。
- 4 「愛媛県スポーツ医科学センター」の機能を活用して、各競技団体への専門家派遣を行い、競技力向上に努めるとともに、愛媛県医師会等の関係機関と連携して、更なるスポーツ医科学の充実を図る。
- 5 スポーツ庁が策定した「スポーツ団体ガバナンスコード」を遵守し、適切な組織運営を行うとともに、加盟団体やスポーツ少年団に対して、その周知を図り、ガバナンスの強化に努める。
- 6 web会議の積極的な活用、オンライン講習会の開催、ペーパーレス化を積極的に導入し、加盟団体の事務作業の削減及び効率化を図る。

令和7年度 収支予算



科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
<経常収益> (単位:円)				
特定資産運用益	14,530,000	11,900,000	2,630,000	基金の運用益
受取会費	3,950,000	4,050,000	△ 100,000	加盟団体会費
受取登録料	11,504,000	10,997,000	507,000	個人登録料
事業収益	1,794,000	1,839,000	△ 45,000	各種事業に伴う収益
受取負担金	410,000	310,000	100,000	各種事業に伴う負担金
受取補助金等	184,821,000	166,202,000	18,619,000	各団体からの補助金等
受取寄附金	10,490,000	9,200,000	1,290,000	関係団体からの寄付金
雑収益	10,000	6,000	4,000	
経常収益計	227,509,000	204,504,000	23,150,000	
<経常費用>				
国民スポーツ大会派遣事業	110,006,000	88,668,000	21,338,000	国民スポーツ大会に関する経費
スポーツ活動顕彰事業	2,169,000	1,955,000	214,000	顕彰事業に関する事業費
スポーツ指導者育成事業	982,000	1,357,000	△ 375,000	指導者育成事業に関する事業費
青少年スポーツ育成事業	5,157,000	51,560,000	△ 46,403,000	ジュニア育成事業に関する事業費
スポーツ普及促進事業	83,734,000	37,033,000	46,701,000	スポーツの普及・振興事業に関する事業費
公益共通	22,431,000	20,951,000	1,480,000	
管理費	2,940,000	2,753,000	187,000	運営に伴う管理費
経常費用計	227,419,000	204,277,000	23,142,000	
当期経常増減額	90,000	227,000	△ 137,000	



～日韓国交正常化60周年記念事業～



第29回日韓スポーツ交流・成人交歓交流

日韓スポーツ交流・成人交歓交流は、2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓共同開催の決定を契機に、スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興を図る目的に1997年から実施しています。2025年は日韓国交正常化60周年にあたり、この記念すべき年に日本（愛媛県）と韓国（全羅南道）が、スポーツを通じた国際交流により友好と親善を図り、更には異文化への理解を深めます。

①「派遣交流」

1. 派遣期間

令和7（2025）年4月24日（木）～30日（水）
7日間

2. 会場

大韓民国 全羅南道

3. 実施競技

（8競技）

サッカー（男）、テニス（男女）
バレーボール（女）、バスケットボール（男）
ソフトテニス（男女）、軟式野球（男）
バドミントン（男女）、ボウリング（男女）

※2025全国生活体育大祝典に参加

4. 日本選手団

158名（愛媛県、石川県）



韓国 仁川空港 歓迎セレモニー



②「受入交流」

1. 受入期間

令和7（2025）年9月18日（木）～24日（水）
7日間

2. 会場

愛媛県内各地

3. 実施競技

派遣交流と同じ

※日本スポーツマスタース2025愛媛大会に参加

4. 韓国選手団

158名（韓国 全羅南道）



女性スポーツ委員会

女性のスポーツに関する活動環境の改善を通じて、「もっと、女性が、スポーツを楽しむ社会」の実現を目指し、「女性スポーツ委員会」を設置しています。令和7年5月の理事改選により、本会のガバナンスコードに掲げる女性理事の登用率40%を達成したところであり、7月に、令和7年度第1回女性スポーツ委員会を開催し、女性特有の疾病予防を含む女性アスリー健康増進支援策や女性の生きがいづくりにつながる女性のスポーツ実施率を向上するための方策など様々な議論を行いました。



【R5成人の週1日以上の実施率（%）】

出典：愛媛県 令和7年度当初予算 資料より

	全体	20代		30代		40代		50代		60代		70代以上	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
国	52.0	54.6	43.9	49.8	38.9	51.1	41.7	49.3	44.3	55.8	57.9	68.6	66.2
県	46.4	53.1	33.8	36.9	27.8	48.7	36.1	42.8	44.9	53.7	56.4	67.7	66.7

20代・30代女性の平均実施率：30.6%

女性スポーツ・医科学フォーラム

女性スポーツ委員会の活動の一環で、昨年に引き続き、女性アスリートを支援するためのフォーラムを開催しますので、ぜひご参加ください。詳細は、後日ホームページに掲載します。

日時 令和7年11月22日(土) 13:00～

場所 テクノプラザ愛媛（テクノホール）

テーマ① 『月経があるアスリートの健康課題』

講師 室伏 由佳（順天堂大学スポーツ健康科学部 前任准教授）

鵜久森夏世（つばきウイメンズクリニック 産婦人科医）

テーマ② 『運動生理学に関する講演』（予定）

講師 越智 英輔（法政大学生命科学部スポーツ健康学研究科准教授）

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組めます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続きにより、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター

学校運動部活動の地域展開

～2026（令和8）年度から新たな改革期間がスタート～

「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」

最終とりまとめ
ポイント①

改革の理念及び基本的な考え方等

※下記の内容は、公立中学校等の生徒を主な対象としたもの

- 急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実するのが改革の主目的（※1）。
 - 学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障。
 - 地域クラブ活動（※2）においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、新たな価値を創出することが重要。
- （※1）改革を実現するための手法を考える際には、学校における働き方改革の推進を図ることや良質な指導等を実現することについても考慮。
（※2）民間のクラブチーム等との区別や質の担保等の観点から、国が地域クラブ活動の定義・要件等を示し、地方公共団体が認定を行う仕組みを構築。

⇒ 上記の理念等をよりの確に表すため、地域全体で連携して行う取組のうち、「地域移行」という名称は、「地域展開」に変更。

今後の改革の方向性

- 地方公共団体が幅広い関係者の理解と協力の下、平日・休日を通じた活動を包括的に企画・調整し、地域の実情等にあった方針を決定。

改革の進め方	● <u>休日</u>については、<u>次期改革期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す</u>。 （中山間地域や離島など特殊な事情により地域展開が困難な場合等には、当面、部活動指導員の配置等を適切に実施） ● <u>平日</u>については、各種課題を解決しつつ<u>更なる改革を推進</u>。まずは、<u>国において地方公共団体が実現可能な活動の在り方等を検証、地方公共団体においては、平日・休日を通じた活動を包括的に企画・調整しつつ、地域の実情等に応じた取組を実施</u>。
次期改革期間	「改革実行期間」（前期：令和8～10年度 ⇒ 中間評価 ⇒ 後期：令和11～13年度） ※現時点で着手していない地方公共団体においても、 <u>前期の間に休日の地域展開等に着手</u> 。
費用負担の在り方等	● 地方公共団体において、地域の実情等に応じて安定的・継続的に取組が進められるよう、<u>受益者負担と公的負担とのバランス等の費用負担の在り方等を検討</u>する必要（公的負担については<u>国・都道府県・市区町村で支え合うことが重要</u>）。 ※<u>受益者負担の水準について、国において金額の目安等を示すことを検討</u>する必要。 ● 家庭の経済格差が生徒の体験格差につながることをないよう、<u>経済的に困窮する世帯の生徒への支援については確実に措置</u>を行う必要。 ● <u>部活動指導員の配置について、次期改革期間においても一定の範囲で支援</u>を行っていく必要。

地方公共団体における推進体制の整備

- 専門部署の設置や総括コーディネーターの配置等、適切な推進体制を整備。都道府県のリーダーシップ、複数の市区町村による広域連携も重要。

学習指導要領における取扱い

- 地域クラブ活動は、学校外の活動ではあるものの、教育的意義を有する活動であり、継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保し、学校を含めた地域全体で生徒の望ましい成長を保障するもの。そのため、地域クラブと学校との連携が大切。
- 学習指導要領の次期改訂においては、地域クラブ活動の普及・定着を前提とした記載としつつ、地域展開が困難な場合等に実施される学校部活動に関しても教職員等の負担軽減の視点から一定の記載を行うことが考えられる。
- 今後、スポーツ庁及び文化庁において更なる検討・具体化を進めた上で、中央教育審議会に報告されることが期待。

「改革実行期間」(R8～R13)における改革の進め方

「改革実行期間」(R8～R13)							
前期				中間評価	後期		
R8	R9	R10	R11		R12	R13	
休 日	部活動の地域展開等の全国実施						
	改革実行期間内に、 <u>原則、全ての学校部活動において地域展開を実現</u> することを目指す (できるだけ前倒しでの実現を目指すことが望ましい) ※中山間地域や離島など特殊な事情により地域展開が困難な場合等には、当面、 部活動指導員の配置等を適切に実施						
	現時点で着手していない地方公共団体にお いても、 <u>休日の地域展開等に着手</u>						
平 日	<u>国において</u> 、先行自治体の実践例等も踏ま え、 <u>実現可能な活動の在り方や課題への対 応策の検証等</u> を実施			左記の検証 等を踏まえ、 <u>国において、 改めてその 後の取組方 針を策定</u>			
	<u>地方公共団体において</u> 、平日・休日を通し た活動を包括的に企画・調整しつつ、 <u>地域 の実情等に応じた取組を推進</u>			中間評価段階 で策定された 取組方針に基 づき、 <u>更なる 改革を推進</u>			

スポーツ庁における今後の主な取り組み

- 生徒・保護者・関係者などに対する周知・広報（新たな動画などの作成や産学官連携フォーラム〔仮称〕の開催などを含む）
- 地方公共団体における部活動改革の取り組み状況・見直しに関する調査の実施
- 地域クラブ活動の認定制度の整備
- 十分な予算の確保および新たな支援制度の構築
- 相談窓口の設置やアドバイザーの派遣などによる地方公共団体へのきめ細かなサポート
- 地域クラブ活動の創設・運営に関するガイドブックの作成
- 地域クラブ活動における適切な指導の参考となる手引きなどの作成（指導者に求められる資質・能力の明確化を含む）
- 総合的なガイドライン（2022〔令和4〕年12月策定）の改訂
- 学習指導要領の改訂に向けた検討など

出典：スポーツ庁地域スポーツ課作成資料

学校運動部活動改革への 愛媛県スポーツ協会の取り組み

① 愛媛県議会との連携



愛媛県内の学校運動部活動の地域への展開が進む中、市町によって進捗状況の違いがあり、先進事例を学んで、子どもたちのスポーツをする機会を確保したいとの思いで、愛媛県議会スポーツ振興議員連盟（戒能潤之介会長）と共催で研修会を開催しました。（令和7年6月20日：愛媛県議会農林水産委員会室）

講師にお招きしたスポーツ庁地域スポーツクラブ活動アドバイザーの渡邊優子氏と澁谷健一氏と活発な意見交換ができました。

② スポーツ指導者や市町関係者向けのセミナー開催



学校運動部活動の地域への展開を加速化させるためには、指導者を確保することが重要となってきます。

このため、スポーツ指導者の理解と協力が不可欠であることから、スポーツ庁の大川地域スポーツ課長を講師にお迎えして、国の考え方、今後の進め方などをお話しいただくとともに、講師の渡邊優子氏に新潟県村上市の取り組みを、澁谷健一氏に新潟県スポーツ協会の取り組みをお話しいただき、指導者の立場でどうかかわっていくべきか学ぶことができました。（令和7年6月21日：愛媛県武道館）

③ 市町スポーツ協会・競技団体連絡会議での情報共有

加盟団体（市町スポーツ協会・競技団体等）が密接に連携・協力して、県民スポーツの振興とスポーツ精神の高揚を図ることを目的に開催している「市町スポーツ協会・競技団体連絡会議」において、中学校運動部活動改革をテーマにスポーツ庁地域スポーツクラブアドバイザーをお招きして講演を行い、加盟団体に学校運動部活動の地域展開への協力をお願いしました。（令和7年6月20日：愛媛県県民文化会館）



JAPAN GAMES MASTERS 2025 EHIME

開幕 9.19

日本スポーツマスターズ2025

35歳以上のアスリートが参加するスポーツの祭典

愛媛大会

13競技・県内15市町で開催！

期 間

2025.9.19^金-23^{火祝}

●水泳競技：9月6日(土)・7日(日) ●自転車競技：9月7日(日) ●ゴルフ競技：9月8日(月)～12日(金)

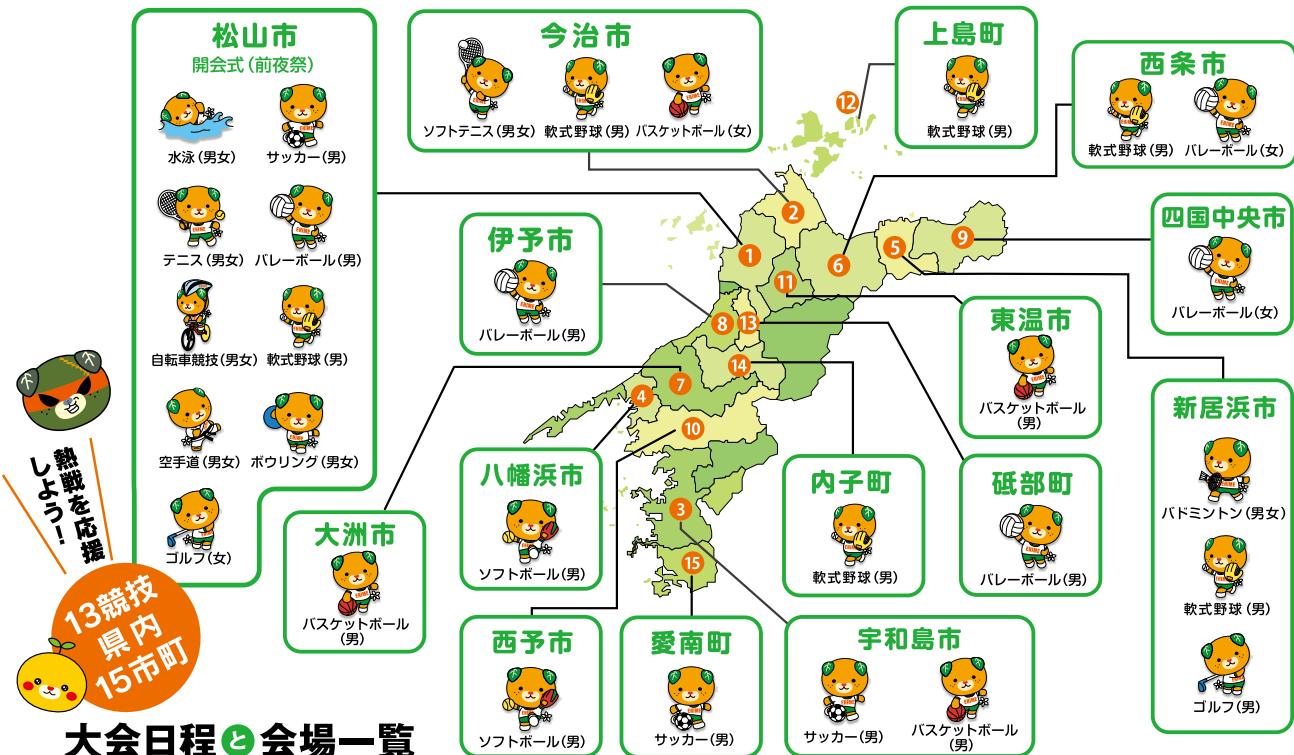
オフィシャルスポンサー



日本スポーツマスターズ2025愛媛大会実行委員会事務局

〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2 (愛媛県庁 地域スポーツ課 スポーツマスターズ大会推進室内) TEL.089-968-2417 FAX.089-947-5721





大会日程と会場一覧

△開会式(前夜祭) ●開始式後競技

▲公式練習 ○競技 ◎競技終了後表彰式

※開催日程及び開催地については、変更する場合がございます。詳しくは大会専用ホームページにてご確認ください。

競技名 / 競技日程		6	7	8	9	10	11	12	19	20	21	22	23	競技会場	開催地
		土	日	月	火	水	木	金	金	土	日	月	火		
開会式(前夜祭)									△					ANAクラウンプラザホテル	① 松山市
水泳	(男女)	●	◎											アクアバレットまつやま	
サッカー	(男)									○	○	○	◎	北条スポーツセンター陸上競技場	③ 宇和島市
										○	○	○	◎	北条スポーツセンター球技場	
テニス	(男女)									●	○	○	◎	丸山公園陸上競技場	⑤ 愛南町
										○	○	○		あけぼのグラウンド	
バレーボール	(男)									○	○	○	◎	愛媛県総合運動公園テニスコート	① 松山市
										○	○			愛媛県総合運動公園体育館	
	(女)									○				伊予市しおさい公園伊予市民体育館	⑧ 伊予市
										○	○	○	◎	砥部町陶街道ゆとり公園体育館	
バスケットボール	(男)									○	○	○	◎	西条市総合体育館	⑥ 西条市
										○	○			伊予三島運動公園体育館	
	(女)									○	○	○	◎	宇和島市総合体育館	③ 宇和島市
										○	○	○		大洲市総合体育館	
自転車競技(ロード)	(男女)		◎											ツインドーム重信	⑪ 東温市
ソフトテニス	(男女)									●	◎			今治市営中央体育館	② 今治市
軟式野球	(男)									●	○	◎		愛媛県総合運動公園	① 松山市
										●	○	◎		今治市営スポーツパークテニスコート	② 今治市
												○		坊っちゃんスタジアム	① 松山市
												○		マドンナスタジアム	
										○	○			今治市営球場	② 今治市
										○	○			新居浜市営野球場	⑤ 新居浜市
ソフトボール	(男)									○	○			西条市ひうち球場	⑥ 西条市
										○	○			上島町いきなスポレク公園蛙石野球場	⑫ 上島町
										○	○	○	◎	内子運動公園野球場	⑭ 内子町
										○	○	○		王子の森スタジアム	④ 八幡浜市
バドミントン	(男女)									○	○	○		八幡浜市民スポーツパーク	
										○	○	○		西予市営宇和球場	⑩ 西予市
空手道	(男女)									●	○	◎		新居浜市市民体育館	⑤ 新居浜市
ボウリング	(男女)									●	○	◎		愛媛県武道館	① 松山市
ゴルフ	(男)				▲	○	◎							キスケKIT	
	(女)					▲	○	◎						滝の宮カントリークラブ	⑤ 新居浜市
														エリエールゴルフクラブ松山	① 松山市

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ

2025年 9月28日(日)～10月 8日(水)

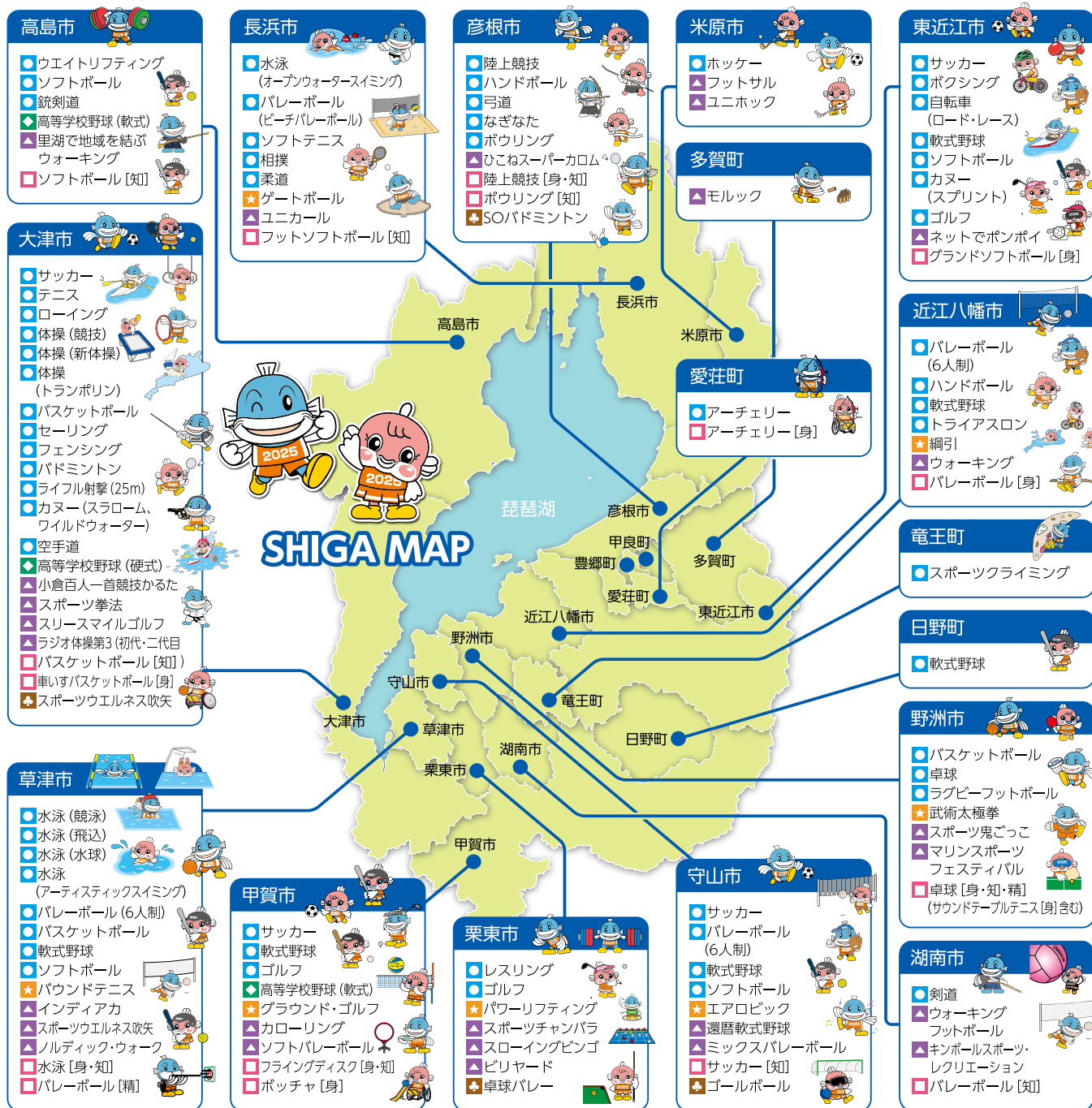


会期前競技 || 9月6日(土)～15日(月)、9月21日(日)～25日(木)



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ

2024年3月現在



国民スポーツ大会

- 正式競技(37競技) ◆特別競技(1競技) ★公開競技(7競技)
- ▲デモンストレーションスポーツ(26競技)

全国障害者スポーツ大会

- 正式競技(14競技) ★オープン競技(4競技)

[身]=身体障害者 [知]=知的障害者 [精]=精神障害者

※国スポ競技会の詳細については各競技会場市町にお問合せください。

※所在地と運営準備市町が異なる場合があります。

県外開催競技

京都府 向日市

- 自転車(トラック・レース)

大阪府 豊能郡能勢町

- ライフル射撃(50m、10m、BR・BP)

兵庫県 三木市

- 馬術

びわこ国体・びわこ大会から44年ぶりの開催!

国スポ実施期間 令和7年 9月28日(日)~10月8日(水) [11日間開催]

国スポ会期前実施競技 令和7年9月6日(土)~9月15日(月)、令和7年9月21日(日)~9月25日(木)

障スポ実施期間 令和7年10月25日(土)~10月27日(月) [3日間開催]

大会PR

動画を公開!

さらなる高みを目指して、日々努力するアスリートの姿を臨場感あふれる競技音と合わせてご覧ください。



大会公式SNS・HPはコチラから!

滋賀2025

検索

Instagram



X



大会HP



●用紙: 紙: 責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC® 認証用紙
●インキ: 植物油インキを使用

スポーツ推進事業 アクティブチャイルドプログラム(ACP)

アクティブチャイルドプログラム(ACP)とは、子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラムとして、日本スポーツ協会が開発したもので、子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かせる運動プログラムのことです。

今回は、愛媛県スポーツ振興会の地域普及事業の一つとして開催された楽スポGOやわたはまスポーツクラブが主催の「こどもチャレンジ2025」において、ACPを実施いたしました。愛媛県スポーツ少年団の田中副本部長、森岡副本部長、河野副本部長のご指導のもと、子どもから大人まで、多く方に参加していただき、様々なスポーツにチャレンジしました。

(令和7年7月27日：八幡浜市民スポーツセンター)



《令和7年度愛媛県スポーツ振興会協力金について(お願い)》

愛媛県スポーツ振興会 会長 大塚 岩男

愛媛県では、令和5年3月に策定された「第2期愛媛県スポーツ振興計画」に基づき、スポーツ習慣の定着や選手の育成・強化、スポーツ交流など、スポーツの多面的な力や価値を最大限に活用した施策を展開しているところであり、愛媛県スポーツ振興会においては、本年度も募金活動を行い、スポーツの裾野拡大、選手・指導者の育成、学校体育の振興などの支援を引き続き行うことといたしました。

つきましては、本会の趣旨に御理解・御賛同をいただきまして、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年9月 吉日

令和6年度主な活用事業

◎陸上競技などスポーツ普及教室支援(8市町：14競技20教室) ◎市町スポーツ協会などが主催するスポーツ活動助成(24団体) ◎小・中・高体育連盟への活動支援

伊予銀行 愛媛県庁支店 普通預金
口座番号 1003079
口座名義 愛媛県スポーツ振興会

愛媛銀行 県庁支店 普通預金
口座番号 2270900
口座名義 愛媛県スポーツ振興会

愛媛信用金庫 本店営業部 普通預金
口座番号 1210349
口座名義 愛媛県スポーツ振興会

令和7年度から協力金の振り込みにつきましては、専用の振込用紙の使用ができなくなりました。振込手数料が発生いたしますのでご了承ください。
連絡先：愛媛県スポーツ振興会事務局(愛媛県スポーツ協会内：089-911-1199)

お知らせ

《令和7年度スポーツにおけるガバナンス・ハラスメント防止研修会》

スポーツ団体は、常に適切な組織運営を行い、不祥事案を未然に防止し、スポーツの価値の最大化に向けて、適正なガバナンスの確保に努めなければなりません。愛媛県スポーツ協会では、加盟団体に対して、法令遵守、スポーツハラスメント防止を呼び掛けていきます。

◎日 程 令和7年12月12日(金) 16:00～19:00

◎主 催 公益財団法人愛媛県スポーツ協会

◎内 容 16:00～16:10 開会

16:10～17:40 講演①「スポーツ不祥事における調査・処分手続き」

講師：畑中 淳子氏（畑中弁護士事務所）

17:50～19:00 講演②「ハラスメントのないスポーツ現場を目指して」

講師：森 美佐子氏（株式会社キャップ）

◎申込期間 令和7年8月30日(金)～11月13日(月)

市町及び加盟団体の方はオンラインフォームで申し込みを受け付けます。公認スポーツ指導者更新研修として受講される方は、「指導者マイページ」から申し込みをお願いします。

《第37回 日・韓・中ジュニア交流競技会》

～ 令和11（2029）年に愛媛県で開催決定!! ～

アジア近隣諸国との青少年スポーツ交流を促進し、相互理解を深めるとともに、各国のジュニア層の競技力向上を図るため、韓国及び中国の高校生を日本に招へいし、愛媛県で競技会を開催することが決まりました。

日・韓・中のジュニアアスリートが一堂に会する国際大会で、四国で初めて開催されます。3か国の各競技代表チームに加えて愛媛県選抜チームが出場し、競技に加えて、交流を深めます。現在の小学校6年生から中学校2年生の世代が高校生の時に開催されます。

◎開催期間 令和11(2029)年8月23日(木)～29日(水)（予定）

◎対象 18歳以下の高校生世代

◎参加者数 約1,000名（250名×4チーム）

日本・韓国・中国と開催地（愛媛県）選抜の計4チーム

◎競技 11競技

◎競技会場 未定

日本
代表



韓国
代表



中国
代表



愛媛県
代表



陸上



サッカー



バドミントン



ウェイトリフティング



テニス



ラグビー



ソフトテニス



バレーボール



バスケットボール



卓球



ハンドボール

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。
この冊子は、スポーツ振興くじ助成を受けて作成しています。